

5-6 スーダン

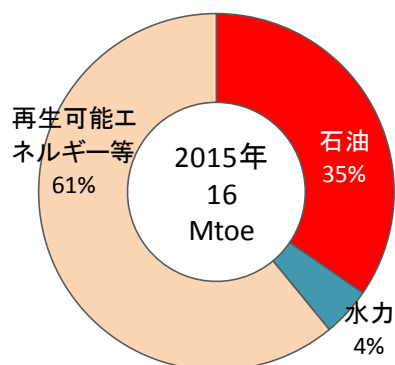
(以下のデータは原則としてスーダンと南スーダンの合計で表し、分ける場合はそれぞれの国名を表示する。)

1. サマリー

1. エネルギー事情

- (1) 一次エネルギー供給量 (2015年) : 16 百万 toe (日本の 0.04 倍)
- (2) 一人当たりの一次エネルギー供給量 (2015年) : 0.39toe (日本の 0.12 倍)
- (3) エネルギー自給率 (2015年) : 101%
- (4) エネルギー起源 CO₂ 排出量 (2015年) : 16.5 百万 CO₂ton (日本の 1.4%)
- (5) 一人当たりエネルギー起源 CO₂ 排出量 (2015年) : 0.33CO₂ton (日本の 3.7%)
- (6) エネルギー源別可採年数 (2016 年末) : 原油 61.7 年、天然ガス N/A、石炭 N/A

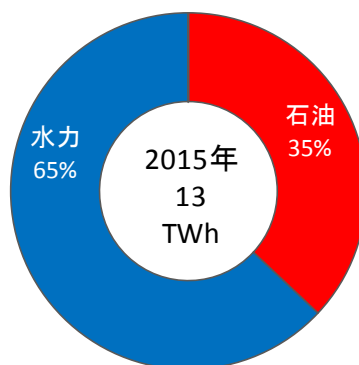
一次エネルギー供給構成 (2015 年)



Country: Sudan + South Sudan

(出所) World Energy Balances 2017, IEA

発電電力量構成 (2015 年)



Country: Sudan + South Sudan

(出所) World Energy Balances 2017, IEA

2. エネルギー政策のポイント

(1) エネルギー政策担当機関

- 2011年7月9日にスーダンから南スーダンが独立し、双方に政策担当機関がある。
- スーダンのエネルギー政策は、石油・ガス省、水資源・灌漑・電力省、環境・天然資源・都市開発省が担当している。
- 南スーダンのエネルギー政策は、石油省、エネルギー・ダム省、環境・森林省が担当している。

(2) 基本政策

- スーダンのエネルギー政策の基本方針は、
 - 外国資本と技術の活用による国内原油生産量の増加と輸出収入の増大
 - 国内エネルギー（石油製品・電力）供給能力の増強と設備の高度化
 - 南スーダン独立による石油収入喪失に対する新たな資源の開発（金、クローム等）
 - 石油収入に過度に依存した産業構造の多様化と対外債務の解決
 - 石油から天然ガスエネルギーへの転換（国営天然ガス企業の設立、天然ガス火力発電の推進、天然ガスパイプラインの建設促進）
- 南スーダンのエネルギー政策の基本方針は、
 - 国家収入の約大半を石油収入に依存しているため、安定的な石油収入の確保
 - 石油収入の適切な管理と運用及び、石油代替業としての農業分野の開発

(3) 最近の動向

- スーダンと南スーダンは2015年以降の世界的な原油価格の下落に伴い、スーダンのパイプラインを通じた原油の輸出手数を引き下げることで合意した。
- 南スーダンでは部族間の対立が深刻で、2015年8月に一旦は和平協定が結ばれたが、2016年7月に首都のジュバ（Juba）で戦闘がおこり、和平協定は破綻した。

3. 日本との貿易関係

- 財務省貿易統計によると、2016年度のスーダンから日本への輸出総額は植物性の原材料を中心に7.2億円で、日本からスーダンへの輸出総額は自動車の26億円を中心として56.7億円となっている。
- 同じく、2016年の南スーダンから日本への輸出総額は0.5億円で、日本から南スーダンへの輸出総額は、8.7億円となっている。

2. 主要エネルギー指標

COUNTRY: Sudan + South Sudan

(2015年)

| | | |
|-------------------------------------|------------|------------------------------|
| (1) 一次エネルギー供給量 | | 16 Mtoe |
| (2) 一人当たりの一次エネルギー供給 | | 0.39 toe/人 |
| (3) GDP当たりの一次エネルギー供給 | | 0.22 toe/千ドル |
| (4) エネルギー自給率 | | 101 % |
| (5) エネルギー起源CO ₂ 排出量 | | 16.5 百万CO ₂ 換算ton |
| (6) 一人当たりエネルギー起源CO ₂ 排出量 | | 0.33 CO ₂ 換算ton/人 |
| (7) エネルギー源別構成率 | 石炭 | 0 % |
| | 石油 | 35 % |
| | 天然ガス | 0 % |
| | 原子力 | 0 % |
| | 水力 | 4 % |
| | 再生可能エネルギー等 | 61 % |
| (8) エネルギーの輸入依存度 | | -45 % |
| (9) 石油の輸入依存度 | | -129 % |
| (10) 輸入原油の中東依存度 | | - % |
| (11) 原油の輸入先 | 第1位 | 内訳不明 |
| | 第2位 | NA |
| | 第3位 | NA |

(出所) (1)～(4)および(7)～(9) : World Energy Balances 2017, IEA

(5)～(6) : CO₂ Emissions from Fuel Combustion 2017, IEA

(10)～(11) : World Oil Trade, November 2016 WILEY Blackwell